

2014年度第2回教育研究審議会議事録

日 時	2014年6月18日（水）10:40～11:50
場 所	本部棟 大会議室
出席者	学長兼地域連携センター長、佐藤(三)理事、学部長、研究科長、図書館長、 福士教授、佐々木教授、事務局長 委任状提出者：木立教授

【会議概要】

定足数	○定款第23条により成立
【審議】	
案件①	<p>青森公立大学大学院特待奨学生候補者について</p> <p>○研究科長より、大学院特待奨学生候補者について、資料に基づき説明があった。</p> <p>○新規に特待奨学生の申請があった院生について、去る5月14日（水）に選考審査を実施した結果、2名の院生を候補者としていた旨の説明があり、審議の結果、原案の通り承認された。</p>
案件②	<p>戦略的研究助成事業の申請について</p> <p>○事務局（総務管理TL）より、5月23日（金）を締切りとして募集していた平成26年度戦略的研究助成事業の申請について、資料に基づき説明があった。</p> <p>○応募のあった3件の申請内容についての説明があり、審議の結果、原案の通り承認された。</p>
案件③	<p>平成25年度事業年度評価（業務実績報告書）（案）について</p> <p>○事務局（総務管理TL）より、平成25年度の青森公立大学事業年度評価（業務実績報告書）（案）について、資料に基づき説明があった。</p> <p>○審議の中で、自己評価の基準に関する質疑があった。</p> <p>○審議の結果、原案の通り承認された。</p> <p>※審議案件④に先立ち、事務局より、本年4月に国際芸術センター青森で起こった、アーティストの死亡事故に関する調査結果が口頭で報告された。</p>

<p>案件④</p>	<p>青森公立大学国際芸術センター青森運営会議規程の一部改正について</p> <p>○学長より、青森公立大学国際芸術センター青森運営会議規程の一部改正について、資料に基づき報告があった。</p> <p>○当該規程の改正については、国際芸術センター青森の運営強化と責任の所在を明確にするための改正である旨の説明があり、審議の結果、原案の通り承認された。</p>
<p>案件⑤</p>	<p>2014年度秋のアーティスト・イン・レジデンス事業（公募型）における候補アーティストの選定（案）について</p> <p>○学長より、4月1日から5月21日まで公募された、2014年度秋の公募型アーティスト・イン・レジデンス事業における候補アーティストの選定（案）について、資料に基づき説明があった。</p> <p>○当該事業のアーティスト選定については、応募のあった115件（国外65件、国内50件）の中から選考審査を重ね、去る6月9日（月）に開催の国際芸術センター青森運営会議での投票結果を基に、作成された案である旨の説明があり、審議の結果、原案の通り承認された。</p>
<p>【報告】</p>	
<p>案件①</p>	<p>今年度のオープンキャンパスに参加した者に対する入学検定料（1万7千円）の減免について</p> <p>○学長より、今年度のオープンキャンパス参加者に対する入学検定料の減免について、資料に基づき報告があった。</p> <p>○本件に対する趣旨・目的についての説明があり、詳細については、入試戦略会議で議論を進める旨の説明があった。</p>
<p>案件②</p>	<p>平成26年度美術実技（デッサン）の試行について</p> <p>○事務局（教務・学生TL）より、今年度より試行される美術実技（デッサン）の実施概要について、資料に基づき報告があった。</p>
<p>その他</p>	<p>○事務局（教務・学生TL）より、7月6日（日）に予定している学友会主催の七夕祭りについて、イベント協力の依頼があった。</p> <p>○図書館長より、本学研究紀要へ投稿の際の注意点が説明された。</p>